

日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同
工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会
工学システムに対する安心感等検討小委員会 (第25期・第5回) 会議議事録

2022年1月29日

日 時：2022年1月29日(土) 13時～15時

会 場：遠隔会議遠隔会議(主催会場：東京大学 辻教授室)

出席者：大倉典子、中川聡子、蒲池みゆき、庄司裕子、辻佳子、萩原一郎、松岡猛、向殿政男、
宮崎久美子、矢川元基、小山慎一、長沢伸也、山中敏正、柳澤秀吉
(オブザーバ) 難波英嗣(中央大学)、久徳康史(中央大学)

記録：柳澤秀吉

配付資料： 資料1 前回の議事要旨
資料2 前回の議事メモ
資料3 前回の発表資料
資料4 安全工学シンポジウム OS 関係資料

1. 前回議事録の確認

前回議事録(資料1)を確認し承認された。

2. 話題提供

「安心感マネジメント」の特集の趣旨と概要(庄司委員他)

庄司委員から、日本感性工学会の会誌「感性工学」Vol.19, No.4(2021年12月31日公開)で特集した「安心感マネジメント」の趣旨と概要の説明があった。特集号執筆者で中央大学理工学部教授の難波英嗣先生(自然言語処理)、および中央大学研究開発機構機構准教授の久徳康史先生(計量心理学)から、それぞれ「ネットからの不安感の情報抽出」、「Psychometricsにもとづく質問票を用いた安心感の測定」と題した話題提供があり、種々議論を行った。

3. 安全工学シンポジウムへの参加の詳細

資料4にもとづき大倉委員長より、安全工学シンポジウムへの参加について説明された。テーマは「気候変動と安心感」。今後の進め方について議論した。

4. シンポジウム(フォーラム)の開催

大倉委員長より、シンポジウム(フォーラム)の開催について提案があった。見解の骨子ができた段階で、シンポジウム(フォーラム)を年内に開催する予定で進める。

5. 「見解」(旧「提言」)のまとめ方

4.のシンポジウム(フォーラム)と関係し、見解のまとめ方について種々の議論を行った。

以上